

JCニュース 8月号



目次

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. ブロック会員セミナー | (浅野 裕子君) |
| 2. 6月担当例会 | (浅野 裕子君) |
| 3. JCカップミニサッカー大会 | (平 慶一郎君) |
| 4. 家族例会 | (千葉 一志君) |
| 5. 備後国府まつり | (北川浩一郎君) |
| 6. わんぱく相撲全国大会 | (平 慶一郎君) |
| 7. わんぱく冒険学校 | (浅野 裕子君) |
| 8. 卒業生インタビュー | (松井 洋幸君・澤田綱一君) |
| 9. スマイルボックス紹介 | (6月例会・8月例会) |

1. ブロックアカデミー

中国地区広島ブロック協議会 人財拡大委員会 委員 浅野裕子

5月31～6月1日にかけて、2014年度広島ブロックアカデミー（新入会員セミナー）が呉市のグリーンピアせとうちにて開催されました。自衛隊員の鬼教官の指導の下、ほふく前進訓練やタイヤ引き訓練、山登りタイムアタックなど多数の体力系プログラムを行いました。府中青年会議所からは6名の新入会員と、理事長はじめ6人が参加いたしました。最初はブロックの空気に戸惑っていた新入会員も、次第に他 LOM のメンバーと打ち解け、恒例であります居酒屋の青春では他 LOM の理事長との懇親も深まった様に感じました。

翌日は早朝から自衛隊式ラジオ体操を行いました。その後、日本青年会議所の三ツ井トレーナーのビジュアルフューチャーセミナーを受講いたしました。

新入会員の皆様はこの2日間、本当に貴重な体験が出来たのではないかと思います。

※ビジュアルフューチャーセミナー



※鬼教官の指導！



※真剣に取り組む森山理事長、井上専務理事、福田セクレタリー



2. 6月担当例会

地域連携推進委員会 委員長 浅野裕子

6月9日（月）に「味覚を鍛える」をテーマに食事や健康に関する担当例会を開催させて頂きました。ただ知識を詰め込むのではなく、LOMメンバーに積極的に参加して頂くために、試食の時間を設け、クイズ形式にするなどの工夫をしました。

準備段階から色々と問題は発生しましたが、委員会メンバーの協力のおかげで結果的に伝えたい事を伝えられたと思います。

例会後の懇親会では、自然と、食に関する話題が挙がり、微力ながらこの担当例会が自身の食生活に関して考えるきっかけになれたのではないかと思います。

今回の担当例会を準備し実行していく中で、多くの事を学びました。特に人に伝える事の難しさと重要性は身に染みて感じました。この経験を今後の事業に活かしていきたいと思います。

最後になりますが、担当例会に積極的に参加して下さいましたLOMメンバーの皆様、準備段階から多くの部分で助けて下さった委員会メンバーの皆様、誠にありがとうございました。



※「食」について熱い講義！



※「食」だけにオイシイ部分の説明は澤田さん！



> 櫻木副理事長
ビール！焼酎！！
あと日本酒と…

※食生活の乱れが気になる現役メンバー達



> 森山理事長
昨日の晩飯は～？

> 井上専務
トンカツです！

> 山本監事
焼肉とパスタ。

> 北川直前
たぶん唐揚げ？

3. JCカップミニサッカー大会

次世代育成委員会 委員長 平 慶一郎

6月22日(日)に中須グラウンドにて「第17回JC杯ミニサッカー大会」が開催されました。大会当日の朝は雨が降っており、大会開催自体が危ぶまれましたが、サッカー協会様や関係者の皆さまのおかげで無事に開催することができました。

万全なピッチコンディションではありませんでしたが、38チームという、多くの方に参加していただき、子どもたちが一生懸命プレイしている姿を見ることができました。低学年の試合では、お母さんたちも試合に参加し、中には子どもたちより一生懸命プレイしている方もいました。この「親も参加できる」ということも、JC杯の魅力だと思います。

団体競技は全てそうですが、仲間たちと協力することが非常に大切です。このJC杯を通じて子どもたちに、協調性や思いやりの心をあらためて感じてもらえたと思います。

最後になりますが、府中サッカー協会の皆さまをはじめ、チーム関係者の皆さま、保護者の皆さま、雨天の中での設営、運営、まことにありがとうございました。



※お母さんも参加しての見事な連携プレイ！！



※ボールを追いかけ白熱する少年サッカー！！



4. 家族例会

会員品格向上委員会 委員長 千葉一志

7月6日（日）府中市にあるキャンプ in ふちゅうにて家族例会を開催させて頂きました。当日は会員とご家族合わせて50名程と多数のご出席を頂きました。事業開催にあたり、会員ご家族に府中J.Cの雰囲気を感じて頂くことと、家族間のコミュニケーションを図り、親睦を深めて頂くことを目的として開催させて頂きました。セレモニーにて理事長より、府中J.Cによる近々の事業や取り組みを報告して頂き、会員のご家族も府中J.Cに於ける雰囲気をしっかりと感じて頂いたことと思います。



その後、各グループに分かれて「うどん作り」を体験して頂きました。大人も子どもも自分自身で小麦粉から麺を作り、具材を調理して食べる。その中で、笑顔で生地をこねる姿や、普段とは違う環境での楽しそうな声。それら以外にも「うどん」を通じて親から子へ伝える、学ぶ姿が見られたことに大きな達成感を感じました。

調理以外でもご家族同士が班で一つになり、実際に顔を見て様々な話をする中で、相手を認識して家族同士の親睦を深めて頂けたと実感しております。単身の会員や新入会員も「うどん」を作る作業を通じて、委員会の枠を越えた他の会員やご家族との交友関係をしっかりと構築できたものと思います。

当日は司会の妖精も不慣れな点があり、進行や準備にてご迷惑をお掛けしたこともあったかと存じますが、皆様から多大なご協力を頂き、無事に事業をやり遂げる事が出来ました。この場をお借りしまして、当日に参加を頂いた会員の皆様、ご家族の皆様へお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

※会員品格向上委員会 中野うどん学校 免許皆伝！



※うどんの妖精に大人も子どもも大興奮！！



※会員とご家族が楽しく「うどん作り」体験！



※森山理事長と奥様の素敵な会話がこちら！！



うどんとわたし。。。

どっちが好き？

(んん！！？)

えーっと。。。

ど、どっちも好きかな！

…違います！嫁です！！

5. 備後国府まつり

備フェス作戦本部 本部長 北川浩一郎

7月26日および27日に開催した備後国府祭りを開催いたしました。天候には恵まれすぎて、すさまじい暑さで体力的には厳しい祭りでした。ただ多くの人にご来場していただき、大きなトラブルもなく大成功に終える事ができました。

今回、本部長の役を受けるうえで、2つの目標を立てました。ひとつめは、「次年度以降の祭りを担う人材を育てる」これに関しては、新入会員6人を作戦本部のメンバーに入れ、企画・準備・当日の運営と広い範囲で役割と責任を与えて、“手伝うで”はなく、“運営する”ことに徹底しました。メンバー皆、積極的に時間を作って、アイデアを出してくれました。タンスリレーの障害物や新アトラクションの弓矢射的も新入会員のアイデアです。大きな経験として来年以降必ず祭りをいい方向に導いてくれると思います。

ふたつめは、「JCとして全員が積極的に祭りに参加する」これについては、祭りの予算が年々削減され今年も20万円の助成金の削減という現実の中で、「お金がないか、、、できない」と愚痴をこぼすのではなく、「自分たちが集めればいいんよ」という発想に切り替えました。作戦本部メンバーが自ら企業に出向き、説明し想いを汲んでいただき協賛していただく運動を行いました。結果は昨年より約40社近くの新規企業から、50万円の協賛金をいただきました。

“JCが動く”を実践でき、祭りに関係する行政や各団体も大きな刺激を与える事が出来ました。

祭り当日も、JCメンバーに参加するではなく、“運営する”という意識付けを行いました。フロアメンバー全員が、「これ、どうすればいいん？何すればいいん？」と作戦本部のメンバーに聞くのではなく役割をしっかりと把握し、自分で判断する状態を目指しました。当日の運営はメンバー各人がしっかりと準備・理解をして行ってくれました。本部長の僕への当日の質問もゼロでした。なによりもメンバーの祭りへの100%出席も実現できたことが嬉しかったです。JCの祭りの取り組み方には課題も多いですが、やはりリーダーシップを取っていくのはJCだという気概は大切だと感じました。

祭りにご協力いただいた皆様に感謝申し上げ報告とさせていただきます。



※タンス押しは行列のできる大盛況！！

※今回の目玉となった手筒花火！！



6. わんぱく相撲全国大会

次世代育成委員会 委員長 平 慶一郎

6月8日（日）に、第23回わんぱく相撲備後国府場所を開催しました。

本年度も多くの子どもたちが参加し、選手たちの勝った時の喜ぶ姿、負けた時の悔しがる姿を見ることができ、このわんぱく相撲という事業が青少年の育成に欠かせない事業だということをあらためて感じました。

4年生～6年生の優勝者は、8月3日（日）に行われた、第30回わんぱく相撲全国大会に出場しました。本年度は残念ながら全員初戦敗退という結果でしたが、因島での練習を含め、本当に長い間頑張りました。特に6年生の選手は、4年生から3年連続全国大会出場ということもあり、何とか勝ってもらいたかったのですが、勝ちたい気持ちは相手も同じであり、真剣勝負の厳しさも感じました。4年生と5年生の選手には、来年ぜひともリベンジをしてもらいたいです。

最後になりますが、参加して下さった選手の皆さま、保護者の皆さま、そして本年度ご協力いただきました東京農業大学相撲部の皆さま、皆さまのおかげで無事に事業を終了することができました。まことにありがとうございました。



※両国国技館前にて記念撮影

※2014年度 わんぱく相撲 備後国府場所 入賞者のみなさん！！



7. わんぱく冒険学校

地域連携推進委員会 委員長 浅野裕子

8月16～17日に2泊3日で開催する予定の『第4回わんぱく冒険学校』は、台風が続く長雨で、開催地である江の川が増水し、雷や上流のダムの放流も重なり河川への入水が出来なくなったため、江の川カヌー公園さくぎ様と協議し、『さわ歩き』、『カヤックスクール』など入水を伴うプログラムが実施不可能と判断し、全プログラムを中止致しました。

この事業は、独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」様より助成金の内定をいただいております。昨今の異常気象である局地的豪雨は事業中止の正当な理由として該当したため、事業中止に伴う手続きを行っております。

天候の為とはいえ、この事業を楽しみにしていた子ども達には本当に残念な結果になってしまったと思います。

今回の結果は今後の助成金対象事業のサンプルになると考えておりますので、しっかりと引継ぎを行い、次年度以降に活かしていけたらと思っております。ご協力を頂きました皆様、本当にありがとうございました。

参加者大募集 第4回 わんぱく冒険学校

わんぱくがすぐ
教えられるから
安心です。

大自然の中へ入って
キャンプファイヤー!!
友達も、楽しんでます。

場所 江の川カヌー公園さくぎ 区尾草三次市作木寄道118番地 TEL: 0824-66-7050

日時 2014年8月16日(土)～17日(日)

参加費 1人5,000円(バス・食料・宿泊・体験プログラム費用含む)

対象 府中市立部在会の小学4～6年生(定員20名)

募集期間 2014年7月1日(火)～7月29日(日) ※募集枠の都合は事務局とさせていただきます。定員に達したら募集終了。

主催 一般社団法人府中青年会議所

指導員紹介
江の川カヌー公園さくぎ
インストラクター、
全日本カヌー連盟カヌー
指導員、
この経験を生かして、
わんぱくが楽しく安全に。

お兄さん達が
ついているから
全然怖くない!!

スケジュール

8月16日(土)

- 7:30 府中市立部在会
- 8:30 バス一斉出発
- 10:00 フラカスギー島作り
- 11:00 昼食
- 12:30 到着～荷役時間
- 13:30 入場～受付開始
- 17:30 野外炊飯のしるし 準備開始
- 20:00 キャンプファイヤー
- 21:30 就寝

8月17日(日)

- 8:30 野外炊飯(ホクトドラッグ)完成
- 10:45 カヤックスクール
- 11:30 昼食～自然体験～保護者専用
- 12:30 ホットアップで汗下り
- 14:45 バス一斉出発
- 18:45 府中市立部在会 到着

お問い合わせ
(一社)府中青年会議所 地域連携推進委員会
〒725-0000 府中市中区尾草448-1 府中第二工業団地5F
TEL: 0824-45-2648

ホーレバリーアファンタジー
府中青年会議所 電話: 0824-45-2648
FAX: 0824-45-2648 mail: tech@jgktscho.jp 発行期間: 平日10時～17時

卒業生インタビュー

・松井洋幸 卒業生

<JC生活を振り返って思い出に残る事業、事件は>

印象に残っている事業は『公開討論会』ですね。

公職選挙法など守らないといけないルールがたくさんある中で開催するのがとても難しかったです。初めての事業だったので何もかも手探りでしたが、こういう事業はJCにしかできないし、多くの市民の皆さんに興味を持ってもらい、約800人も参加して頂きました。

他には、『東日本大震災の復興支援』が印象に残っています。

最初にブロックからの要請で粉ミルクを買って被災地に送りました。

その後当時の理事長が発案して、空き缶などの資源ゴミを集めてお金に買え被災地に寄付しました。この一連の復興支援は府中青年会議所が存在感を示せた事業だったと思います。

私がJCに入会したばかりの頃に開催された『府中スポーツフェスティバル』は良い事業でした。

当時の委員長が府中のオリンピックをやりたいと言って、サッカー協会とビーチボールバレー協会とグランドゴルフの協会とタッグを組んでスポーツ大会を行いました。700人~800人くらい集まったんじゃないかな。そういう地域を味方につけて協力して行う事業は好きですね。後は多少でもお金になる仕組みを加えると事業の継続性が増してさらに良い事業ができるのではないかと思います。

JCに入って、最初は全ての事をやろうとして嫌で嫌でしようがなくなりましたが、できる事を少しだけ無理してやるようにしてから、楽しくなりましたね。



<現役会員に向けて一言>

無理をしすぎないようにして下さい。

一時的に無理をすると結局続かないと思います。

ただ、少しだけ無理をすると良い経験ができて、その結果得られるものが大きいと思います。

全てを全力でやる事は不可能なので、

できる事を少しだけ無理してやって下さい。

文責：地域連携推進委員会 浅野裕子

・澤田綱一 卒業生

<JC生活を振り返って思い出に残る事業、事件は>

印象に残っているのは一番最初の『冒険学校』。

人数が少ない中で大変な事業をして当時の委員長もイッパイッパイだった。

途中で委員会メンバーに部分的に丸投げする事態になって大変だった。

大変だったけど、一番まとまっていた委員会だったんじゃないかな。

委員長が頑張っているから委員会がまとまって、任せてくれたのが勉強になって楽しかった。とにかく良い委員会だった。

事業ではないけど、印象に残っているのは今年の専務だね。

専務理事職だけは向いていないし絶対に嫌だと思っていた。当時の理事長

予定者から専務理事と聞いて頭が真っ白になった。ただ、その理事長予定者が彼だから受けた。毎年大変だろうけど、周年や一般社団法人への変更や全ての月に専務からの上程議案もあって、とにかく大変だった。



一番やりたくなかったけど、一番達成感があって、一番やって良かったと思う。事務局専任理事とかセクレタリーを含めて、周りにすごく助けてもらった一年だった。すごく感謝してる。

一番勉強になったのは副理事長の時だね。それまでの経験の中で副理事長のお手本を見せてもらっていた。副理事長の役割は委員長がやりたい事はやらせてあげて、間違っている時は正してあげて、最終的に正副理事会を通すこと。そうやって上から引っ張る副理事長をやらないといけないと思ってやっていた。

JC 生活全般を振り返ると色々な役をやらせてもらって、良い経験をさせてもらった。何よりも人に恵まれた。専務会にも先輩にも後輩にも恵まれた。JC では下積みから経験させてもらえるのが良いところだと思う。

自慢できる事は、委員会を休んだのは同日開催で行けなかった2回だけという事。これは入会して少し経った時に、俺は一つの事をやり通した事がないから JC は本気でやろうと決めたのを、今でも意地で続けているから。JC に入って楽しかった。これは自信を持って言える。

<現役会員に向けて一言>



現役会員には『一旦他人を受け入れる』というのをやってほしい。他人の良い悪い、合う合わないを判断するのを遅らせるという事をやってみたらおもしろいと思う。俺は入会を決めた時にそうしようと決めてやってみた。その結果、他人の良い所と悪い所が良く見えて、色んな人に色々な事を教わった。今ではそれが習慣になっている。

そういう人付き合いが自分にとって一番の財産になっていると思う。

『悪口は言っても良いけど、陰口は叩くな』面と向かっての悪口は相手のためになる。それをするためには人間関係が築けてないといけないけどね。言うのも言われるのも実はすごく難しい事だと思う。

自分を出さないと相手も自分を出してくれない。

自分を理解して欲しかったら相手を理解しないといけない。

この考えは10年間一貫してる。

文責：地域連携推進委員会 浅野裕子

松井君！ 澤田君！

残りのJCライフを 存分に楽しんでください！

8. スマイルボックス紹介

・6月例会

◆ブロックゴルフ大会シリーズ

10位 入賞おめでとうございます。

<副理事長 藤岡武志君>

スコア 103 まさかの21位 うれしそうに自慢する理事長。

<理事長 森山直洋君>

おめでとうございます！第3位 景品までも iPad これで2台目

1台は事務局へ寄贈…ありがとうございます。

<専務理事 井上達也君>

◆同伴例会シリーズ

無事終了 何よりも皆さんの笑顔が印象に残ります。お疲れ様でした。<事務局専任理事 栗原大高君>

えっ？このタイミング？うっかりテンションのピーク間違える。<金丸木工(株) 栗原大高君、マリ夫人>
ホストに徹するも、奥さんがうっかり暴露。

家ではこの真逆なのよね。

<旭スチール工業(株) 山本圭一君、直子夫人>

◆広島ブロックアカデミー 新入会員の宴シリーズ

かけまわるアルコール！トイレがオトモダチ。8リバーズ！

<㈱ヤマワ 田邊貴慶君>

新記録達成！参加30分でダウン。寝袋には二人は入れませんよ！ <㈱北川保険センター 福永義治君>

JCへの熱い気持ちはお酒なんかに負けないぜ！

井上専務と大激論3時間。

<㈱ケーブル・ジョイ 北川慶祐君>

◆わんぱく相撲シリーズ

やはり晴れ男はどっちだ?! 天候に恵まれ無事終了

<櫻木副理事長 平委員長>

片付け後の締めのお話中に雨足が・・・雨に催促される。

<森山理事長>

府中青年会議所の木村庄之助！

『構えて。手をついて 待ったなし。ハッキョイ！』<府中一・白い審判衣装が似合う男 平委員長>

広島で唯一残された希望、波乱に満ちた府中の土俵は俺が守る！心に残る熱い謝辞！ <櫻木副理事長>

◆その他

アスパックへ行く！そして無事帰る！お疲れ様でした。

<坂本副会長 一色幹事>

新築おめでとうございます！お祝いはたぶん新車のハスラー購入で。もちろん異論ございません…よね？

<府中スズキ自動車販売(株) 松井洋幸君>

◆6月誕生日の皆様

<山本圭一君、浅野裕子君、田邊貴慶君>

・8月例会

◆2015年度広島ブロック協議会 会長に立候補、そして承認！おめでとうございます！<森山理事長>

◆6月担当例会無事終了 <藤岡副理事長、浅野委員長>

◆脂肪です！糖分です！塩分です！出たな…余分三兄弟！合言葉はマゴワヤサシイ。

会員の未来と健康、すこやかな毎日を応援する浅野味噌の提供でお送りしました。

<浅野味噌(株) 浅野裕子君>

◆J Cカップミニサッカー大会無事終了 <櫻木副理事長、平委員長>

◆7月家族例会無事終了 <高月副理事長、千葉委員長>

◆家族例会に妖精降臨！化粧のノーリーはソーリー、だけどテンションはノリノーリー！

子ども達に与えたのは夢か、笑顔か、トラウマか！

<川元運送(有) 千葉一志君>

◆国際アカデミーご卒業おめでとうございます！

理事長への階段を着実に上る男、いっしょん。一色神話への火蓋は切って落とされた！

心も体も染まっちゃったね！肩までどっぷりJ C人！

<一色(株) 一色浩徳君>

◆備後国府祭り無事終了 <森山理事長、北川本部長>

◆本部長のご令嬢が…ダンス押しに…キタァァァー！！ダンス押ししてる場合じゃねえ！

仕事を忘れ、ケータイで連射撮影。備後国府祭り最高！

<祭りの妖精 千葉一志君>

◆備後国府祭り かき氷事件簿！

おい千葉！次のお客さん、超特盛な！シロップ・練乳、いいから黙ってサービスサービス！

ビックランの生徒さんには仏の小野！後輩には鬼の小野！

<正直な先輩 小野隆義君>

◆わんぱく相撲全国大会無事終了 <櫻木副理事長、平委員長>

◆8月誕生日の皆様 <北川浩一郎君、平慶一郎君、浅野正裕君>

◆発行◆

一般社団法人府中青年会議所

〒726-0003

広島県府中市元町 445-1

府中青年会議所 館内

[TEL:0847-45-2648](tel:0847-45-2648)

FAX:0847-45-2984

E-MAIL:fuchujc@fuchu.or.jp

<http://www.fuchu.or.jp/~fuchujc/>

◆編集◆

一般社団法人府中青年会議所

会員品格向上委員会

委員長 千葉一志

副委員長 田邊貴慶